



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN'S CLUBS  
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

# The Y's Men's Club of Kyoto Tops

大 禱

東田吉末会長主題： ONE STEP BEYOND!  
— ROAD TO TOP OF TOPS —

Chartered  
10th. July 1994

1月号

第18巻  
第7号  
通巻211号

国際主題 Audere est facere - To dare is to do とにかくやろう - 成せば成る  
アジア区主題 Audere est facere - To dare is to do とにかくやろう - 成せば成る  
西日本区主題 ワイズの原点・愛と奉仕で社会に貢献 ー理想を目指して変革と行動！ー  
京都部主題 志を共有し、小さな一歩大きな前進 ー思いやりと感謝の気持ちで粘り強くー  
メネット主題 「若者に夢と希望を！」 メネットの愛で豊かな心を

会 長：東田吉末  
副会長：新山兼市  
牧野篤史  
書 記：乙坂優次  
宮尾勝己  
会 計：高坂幸征  
廣田隆治



千賀俊男 Y's選  
罪深いあなたでさえ、自分の子供には良い物をやりたいと思うのです。だったらなおさらのあなたがたの天の父が、求める者に良いものを下さらないことがあるのでしょうか。

マタイ7:11



## 半期を振り返って

会長 東田吉末

みなさんあけましておめでとうございます。  
会長になってもう半年が過ぎてしまいました。三役さんや各委員長の力量が大きいものがあって、各ポジションをしっかり押さえてもらっていることもあり、楽しくそしてスムーズに事業が行えたと思います。2012年のトップスクラブは、新年例会やゴルフ・ぐんぐん焼肉・ボウリングそして旅行もあります。みなさん どうかいろんな事業やオプションに足を運び親睦の輪に入って下さい。その上何よりも本年には、京都部部会があります。みんなで丸となり素晴らしい部会にしたいと思えます。

私達のクラブは、昨年からの成長路線を勢いを止める事なく驀進中です。メンバーが多くなると何をすることも楽しくって賑やかで三人寄れば文殊の知恵では無いけれど、多くのすばらしい意見が出され、しかもそれを若いメンバーがアレンジしたりベテランメンバーがフォローしたりと新人メンバーさんにも優しいクラブに成ってきたのではないかと考えている今日この頃、私自身はもう少し広い視野を持って次のトップスクラブのことを考えワイズメンズクラブやトップスクラブが社会にとってどんな位置に立っているのかなどと生意気なことまで考えるのですが、YMCAで頑張っている学生さんの中に大学病院などの小児科で重い病と闘っている子供たちに笑顔を与えるクラウン(ピエロになったり着ぐるみを着たり)と言う活動があると聞きます。きっとその学生たちは先進医学も手におえないほどの病に、笑顔と道化で子供たちの心をほぐすと言うのは一方で大きな悲しみに会うことも覚悟の上でクラウンと言うボランティアをしているのではと思うのです。

ワイズメンズクラブやトップスクラブは社会で出会う人々に大きな影響を与えたりましてや人生の変えるような事はしてあげられないことも事実です。でも震災で苦しむ人々や、台風被害で心が折れかけてる人、また先ほどのように抗いきれない病と闘う人々の悲しみに寄り添う事ぐらいなら出来るのじゃないかと思うことがあります。

そんなことを感じて6か月、会長をしてから新しく感じる事が沢山あり、まだこれから色々なクラブの形ワイズの形を見たり感じたりしたいと思えますのでアト6か月よろしくお願ひします。

エコ標榜

冬空に 浮かぶ星座よ 限りなく！！

宮尾勝己Y's 選

1月強調月間

IBC・DBC

出逢い、ふれあい、交流でワイズの繋がりを深めワイズ活動の活性化を進めましょう。



1 月 報 告	例 会 出 席		BFポイント	スマイル	ファン	献 血
	メンバー数 (広義会員2名含む)	出席メンバー	現金	12月	12月現金	12月
	37名	34名	0円	36,000円	50,000円	0cc
			切手	0円		
	ゲスト					
	メネット・コメント					
	メーキャップ					
	出席率	95%	累計	累計	収益累計	累計
			0円	54,000円	774,731円	400cc

## 献金解説例会(11月第二例会)

日時: 2011年11月31日  
場所: 京都YMCA

倉卓也Y's



京都トップスクラブの11月第2例会は献金解説例会が開催されました。

これはわたしたちが毎年行っている献金について、より理解を深めようと企画して下さった例会です。いつもはウエスティン都ホテルで開催されていますが今回は三条YMCAの教室で開催となり食事も牛丼弁当を皆さんで頂きました。

まず、献金の話の前に加藤俊明主事より昨年12月3日より公益法人化した京都YMCAの話をしていただきました。京都YMCAは東京、大阪、神戸と続き4番目に公益法人化したそうで、2013年までにはすべての財団法人が公益か一般か解散を選択しなければならないそうです。公益法人化したことで税制面での優遇などが受けられるそうです。私たちはワイズメンであると共にYMCAの会員でもあるので、理解しておく必要があると思います。

続きまして、今期Yサ主査を務められているトゥービークラブの伊藤ワイズよりYサ関連の献金等について説明していただきました。Yサ関連でよく耳にするASFという言葉があります。これはアレキサンダー奨学資金の事で将来YMCAに奉職しようとする有意の青年に財的支援をする目的で創設されたものです。それに対し献金するのがASF献金です。例年ですと一人当たり1500円となっております。他にもユースワンコイン献金等があり、これは国際大会やアジア大会などと同時に開催されるユースコンボケーション(ユースの集い)に参加しようとするユースを支援する目的の献金です。伊藤主査にはYサ関連について他にもいろいろと話を頂きました。改めていろいろと理解することが出来ました。ありがとうございました。

次に次期CS主任をされる笠井ワイズにCS関連の献金の解説をしていただきました。入会式で使われる文言等を用いられわかりやすく解説して下さりました。CS関連でよく耳にするTOFやFF献金等について使途目的や献金の流れについて詳しく説明頂き、またUGP事業についても説明して下さりました。クラブでの献金への取り組み方等も話が出たりなど活発な意見交換もでき、改めて献金について理解を深めることのできるよい例会となりました。

このような例会を開催準備して下さりましたドライバー委員の皆さま、三役の皆さまありがとうございました。

## 12月クリスマス例会

日時: 2011年12月23日

場所: ウェスティン都ホテル京都

寺内陽子Y's

12月23日、今年もたくさんのメネット・コメットに参加いただき、盛大にクリスマス例会が開催されました。

今年は、3月11日の東日本大震災に始まり、秋には、近畿も台風による大雨で大きな被害を受け、避難先でクリスマスを迎える方々があるなか、いつもどおりのクリスマスを迎えられることに感謝しながらのクリスマス例会でした。

例会は、4人の方の入会式からスタートしました。華やかな雰囲気の中で、新しい仲間を迎えられました。

そして、恒例(でも2回目)の委員会対抗カラオケ大会のスタートです。みなさん、衣装もメイクも、ダンスも昨年よりパワーアップし、大迫力・大爆笑のステージでした。

どんなステージだったかは、みなさんの名誉のため、詳しくは書けません。各委員会、趣向をこらした、とつても素敵なステージでした。会場が一体となって楽しめたと思います。ただ、気合が入っているのと同時に、露出にも力が入っており、来年が心配です。

ドアプライズも素敵な賞品がいっぱいでした。せっかく当たった賞品を再度賞品として提供して下さった方々ありがとうございました。みなさんからいただいた蟹、家族で美味しくいただきました。

東田サンタからは、子供たちだけではなく、なんと奥様にもクリスマスプレゼントが。照れてられましたが、素敵な光景でした。

楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい、時計を見てびっくりしました。長時間の延長、ウェスティンホテルさんありがとうございました。

最後になりましたが、楽しい例会を企画運営して下さったご担当の方々ありがとうございました。来年も、みんなで、いつもどおり、笑顔でクリスマス例会を迎えられますように。



## トップスクラブメネット会に参加

日時: 2011年11月26日

場所: 新風館

渡辺美代子Y's

11月26日(土) もうすぐ師走と言うのに汗ばむほどの暖かな一日の中で 姉小路烏丸角の新風館で花よりだんごの私、久しぶりにお会いしたメネット、コメットとワイワイ ガヤガヤ 楽しくランチをいただきました。船木次期京都部部長も参加して下さり少し堅い話もしました(次期について) 食事の時間に限りがあり アツク言う間のひと時でした。その後「万華鏡ミュージアム」子供パトナへと移動 筒状の万華鏡しか知らなかった私は驚きました、

陶芸家とのコラボレーションで大人の背丈以上の高さの灯台万華から 舞妓の上半身であったり 城、扇子、宇宙、乗り物、筒状のものまで 型、材質はさまざま 初めて目にするものばかりでした。最後はコメット達と万華鏡を作りましたが思ったよりも簡単にできました、早速のぞいて見る きれい きれいとして自己満足。いろいろと心遣い頂き 楽しい企画ありがとうございました、メネット会長に感謝。

参加者 船木次期部長、東田真理メネット会長、乙坂正子、笠井はる美、加藤加津子、廣田真理子、藤田淳子、渡部美代子、(敬称略)メネット7名、メン1名、コメット5名以上13名



## 第三回 東日本大震災復興支援ボランティア

日時: 2011年12月9日

場所: 京都YMCA

笠井俊明Y's

12月2日から5日まで3泊(車中2泊)4日で行って来ました。今回は南三陸町戸倉地区、よくマスコミやテレビで出てくるところです。京都を2日(金)の夜7時過ぎに出発、今回のバスは4列シート(前は3列シートで楽でした)時間も14時間(前回より2時間超)でこれはきつかった。翌日の朝に着き宿泊先の民宿ながしず荘にて作業準備。この民宿は津波に襲われた時、高台にあり鉄骨造だったため1階は浸水するが建物は無事残った。そしてここが数か月間避難所になる。震災後3日間は救助や援助が一切来ず、そんな孤立した中100人余りの人達が助け合い励まし合い頑張ったんだと女将が話してくれた。さて今回のボランティアはこの地域の仮設住宅の清掃活動です。それぞれ4~5人の班に分かれて各お宅を回る。換気扇や窓・フロ・キッチンなど要望に応じての作業。特にご老人の方にはニーズがあった。住人の方が「京都から来てくれたの! ありがとう」「昔の写真が何もないのがさみしいよ」などの言葉が印象に残る。被災者の言葉を聞いてあげての会話。こういうメンタルの面がこれからのボランティアに求められることかもしれない。しかし昼頃から天気が崩れ大雨暴風となりその日の作業は中止。本当に残念。全員ながしず荘に引き上げる。そこで被災者でもありボランティアでもある及川さんという方(この地域の若手指導者的な人)のお話を聞くことができた。震災直後の様子やボランティアの働きなど当事者ならではの話をされた。そして翌日は他の仮設住宅に行き前日同様の作業を昼までして今回のボランティアは終了。昼食後帰途につき途中温泉施設に寄り体を休めて翌朝5時過ぎに京都に到着。いつもながらビューローの皆さんお迎えありがとうございます。追伸 フウ~(ため息)今回はバスで疲れた! これから仕事! ? そう今日は月曜日! がんばろ!

トップス参加者 船木団長・東田会長・笠井の3名 敬称略



## あなたの会社のエコなところ

清水寿和Y's 「生活習慣のエコ」



会社のエコは書きましたので、生活習慣でのエコを書きたいと思います。

私の起床時間は、午前4時半です。典型的な朝型人間です。まずジャージに着替えてまだ暗い中をランニングに出かけます。お金も道具も要らなく、減るのは靴底と体重だけです。エコです。

約5キロ走りますが途中で桂の中古車センター(新山ワイズの会社の近く)に立ち寄り夜間外灯を消します。エコです。

家に帰り、夏場は水だけのシャワー、冬場は湯冷ましのお風呂に入ります。追い炊きしません。エコです。

通勤は、会社まで徒歩1分です。ガソリン代要りません。作業着で行くので私服はあまり要りません。エコです。

就寝時間は、午後10時なのでテレビ、パソコン等の電気代が節約出来ます。祇園に飲みに行くことは、あまりできません。(小林ワイズすいません)が、「エコ」と「ケチ」は紙一重だと思いますので、月に1度や2度ぐらい祇園に出て日本の経済をより良く循環させたいと思う今日この頃です。

乙坂優次Y's

組織検討・安全対策委員会って何をやる委員会か分かりますか？『読んで字の如し』と言っても『ただ何となく分かる』ぐらいの感じではないでしょうか。

当委員会は2004年に『もしも区理事執行部等、区の運営機関に緊急事態が起きた時の対応はどうするのか？備えを確立しておこう』との考えから設立された委員会です。例えば、有ってはいけない事ですが、『理事及び三役が遠方地での部会出席の為に揃って出かけた時に突発的な事故に遭遇し、区の運営ができなくなった場合にどうするのか』と言うようなことを考える委員会です。

幸いにもその様な非常事態も無く、定款施行細則や諸規則(ロスターの色紙部分)の文言訂正等が主な仕事として現在まで推移してきました。が、今年3月に未曾有の東日本大震災により列島を驚愕の渦が駆け抜けました。この事は西日本でも起こり得ることであり、改めて当委員会の重要性を再認識することになりました。

今期は組織のスリム化に向けてのPTを、西日本区の常任役員と当委員会とで組織し審議していく事が決まっています。2~3年前から区の役員会にスリム化についての議案が上程され各々審議されてきました。しかし組織の根底に関わる重要案件の為、結果が出ずに毎年度先送りされてきた状況がありますが、今期7月の第1回役員会での議案上程を請け、浅岡徹夫理事の決定で当委員会と常任役員とでPTを組織し審議することになりました。今期より委員長に任命され初めての仕事がこの様な重要案件になるとは思っても見ませんでした。私のモットー『やる以上は、とことんやる』精神で頑張りたいと思います。応援をお願いします。

1. 京都YMCAチャリティーコンサート 小堀英郎 奏でる心のアルバム  
収益金は、インドのハンセン病患者・家族支援と京都YMCA公益活動費に使われます。

日時 2012年2月4日(土) 午後2時30分開演(午後2時開場)

場所 京都府民ホール アルティ(烏丸一条下る)

チケット 前売り 2,000円 当日 2,500円

※ YMCA 三条本館 1階にてチケット販売中

2. 創立123周年会員集会

日時 2012年2月18日(土)

※内容の詳細は後日ご案内致します。

3. 白山スキーキャンプ 参加者募集

日程 2012年2月10日(金)夕~12日(日)夜

2泊3日(2泊7食)

対象 小学1年~6年

行先 石川県 白山瀨女高原スキー場

宿泊先 金沢学院大学白山麓研修センター

費用 41,000円(会員外の方は別途シーズン会費2,000円が必要となります。)

4. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第60回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 2012年1月21日(土) 午後7時~9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

※すべてのプログラムに関するお問い合わせ・お申し込みは 電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970

E-mail kyoto@ymcajapan.org(ボランティアセミナー除く)

①②ともお申し込みは 下記お電話又は vb@kyotoymca.or.jp

※すべてのプログラムに関するお問い合わせ・お申し込みは 電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970

E-mail kyoto@ymcajapan.org(ボランティアセミナー除く)

IT勉強会に参加

日時: 2011年12月9日

場所: 京都YMCA

加藤信一Y's

12月9日に広報事業でワイズIT勉強会が京都YMCAにて開催されました。

内容としては、倉田広報主査が京都部でのIT利用に関する報告等がありました。それと初心者の方のためのfacebookのお話を伊藤Yサ主査がプロジェクターを使用する講義がありました。これからはソーシャルネットワークを利用してワイズの広報をしていくのが良いのではとのことでした。私もこれからfacebookをはじめたいと思いました。



スケジュール 12・1月

1月 11日(水) 半期総会例会 京都三条YMCA  
21日(土) 新年例会  
25日(水) 役員会  
29日(日) チャリティーボウリング

2月 8日(水) TOF座禅例会  
18日(水) 123周年記念集会  
22日(水) YMCAセミナー例会 京都三条YMCA  
29日(水) 役員会  
29日(日) チャリティーボウリング